

萌黄 (もえぎ) 通信



こんにちは！
以前の会社の同僚のOさんへ誤発信してしまっただけ、Oさんの近況がたくさん聞くことが出来て嬉しかった堀内貢次(ほりうちこうじ)です(^0^)

6月といえば、アジサイです。

色とりどりの花が楽しめる時期です。
つい花が綺麗すぎて葉っぱのそばまで寄ってしまい、「あ～！朝つゆでズボンがびっしょりになっちゃった”(-”-)」とならないようにお気を付けください。

「それは、ご利益すごい！」

5月22日(日)、体操の仲間たちと高尾山登山をした時のことです。

下山途中で神社詣りをしている、じゅん子先生に尋ねてみました。

私「下山道にはどれくらいの神社があるんですか？」

じ「12ヶ所以上はあるよ！」

私「高尾山登る度に下山は一つずつ参拝しているんですか？」

じ「そうよ！ちょっと行ってくる！」

それは、きっとご利益あるんだろうな！



丁寧に一つずつお詣りする姿に感動しました(#^^#)

じゅん子先生！先生の新たな一面を見ることができました。ありがとうございます。

神社の祠の台座、御影石洗浄

神社の祠の台座が御影石の割肌と、パーナー仕上げで出来ています。

経年で、エフロ(コンクリートの白いアク)が発生して、植栽の陰になっていてカビ汚れも発生しています。

植栽があるので、出来るだけ洗剤等は最後に使用することに決めて、まずは、高圧洗浄で表層の汚れを取り除いていきます。

比較的にエフロの層が厚くしっかりと付いていないようで高圧洗浄で、8割ほど取れました。

しかし、カビや泥等の汚れは石目に浸みこんでいるため、次に洗剤を使用します。

カビ汚れには塩素系の石用洗剤を塗布。

泥等の汚れには、酸性洗剤を塗布して、しばらく放置後に床に垂れ流れた洗剤を吸い取り、最後に高圧洗浄機ですす

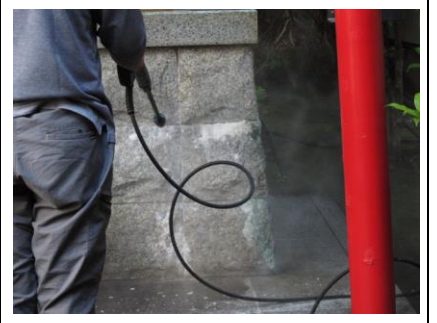
ぎ洗いをして、乾燥させます。

白御影石本来の白さが蘇りまして、担当者の方には非常に喜んでいただけました。

ただ、エフロは、雨水が多めに降るとまた、祠の隙間から入り込んでしまい、再発する可能性がある旨は伝えました。



1. 施工前 エフロとカビ汚れが付着



2. まずは高圧洗浄中



薬品をつけての洗浄



4. 施工完了後

御影石本磨きに付いたマット油シミ除去

御影石本磨きに、足ふきマットを長年敷いていたようで、油シミのような黒ずんだシミが出来ています。油除去剤を5時間以上の湿布をして、目立たないくらいにもってこれました。



編集後記: 北海物産詐欺にあうところでした。私の名前も電話番号も住所も知っていて、値上げ前にどうですか? なって触れ込みで、つい注文してしまったら詐欺でした。皆さんもご注意を。(^^; 受け取り前なら「受け取り拒否」できますよ

萌黄通信 基本的には毎月発行

発行編集責任者 (株) ケイ・アンド・エス 堀内貢次(ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5F

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198 感想・ご意見お待ちしております

<http://www.e-kands.jp> (メール) info@e-kands.jp